

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

アルミニウムを核としたビジネスの創出を続けることによって、人々の暮らしの向上と地球環境の保護に貢献していく

経常利益
300億円

売上高
5,900億円

親会社株主帰属純利益
200億円

ROIC
5.5%

② 中長期の経営戦略

1. 事業グループ制への転換

市場分野・プロセス観点から近接する事業を事業グループとして運営。資源配分や機能見直しで新価値創出と業務効率化を加速

3. デジタル変革による効率化

メタルフローの可視化やDX活用で課題解決、業務効率化・生産性向上を推進。安全・品質・コンプライアンス強化も並行

2. カーボンニュートラル対応

ロードマップ達成に向け取り組み推進。アルミニウム車体の水平リサイクル検討で脱炭素・循環型社会実現に寄与

4. 高収益事業へのシフト

M&A含む事業拡大や価格・コスト競争力強化。成長事業・商品見極めたメリハリある成長で企業価値向上を目指す

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・ 各国政策の不確実性や貿易分断への対応強化
- ・ 物価上昇・金融市場変動の影響監視継続
- ・ 2023～2025年度中期計画の最終年度での成長へ繋げる改革推進

② カーボンニュートラル達成

- ・ スコープ1・2での温室効果ガス削減推進
- ・ スコープ3でのサプライチェーン排出量削減
- ・ リサイクル技術確立とサプライチェーン再構築

③ 収益基盤の強化確立

- ・ 恒常的に連結経常利益300億円超の体制構築
- ・ 外部環境変化への耐性高い基盤整備
- ・ 事業構造見直しと資本効率改善によるPBR向上

面接で使えるポイント

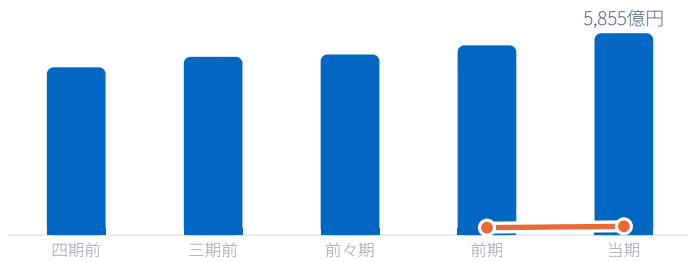
- ・ アルミニウム総合メーカーとして素材から加工製品まで提供し、トータルソリューションで社会課題解決に貢献する企業
- ・ 2026年3月期に経常利益300億円達成を目指し、事業グループ制やDX推進で構造改革を断行する姿勢
- ・ カーボンニュートラルとリサイクル推進で脱炭素・循環型社会実現に取り組み、持続可能な成長を追求する企業

日本軽金属ホールディングス株式会社

非鉄金属 | プライム（内国株式） | 決算期 3月末日 | 連…

証券コード 5703

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,855億円

営業利益率
4.4%

財務健康度
31点 / 100点

要するに

アルミニウム関連事業を幅広く展開する非鉄金属企業

主力事業・セグメント

- ・ AluminumIngot・化学 31.4%
- ・ Fabricated製品・その他 30.3%
- ・ AluminumFoilPowd 19.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 連結売上高5,855億円の事業規模
- ・ 平均勤続20.45年と定着率が高い
- ・ 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 63.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
956万円

非鉄金属内 1位/32社

平均年齢
50.55歳

非鉄金属内 2位/32社

平均勤続
20.45年

非鉄金属内 3位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

日本軽金属ホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

